



| | |
|--------|-------------------------------|
| 学校教育目標 | 未来を切り拓く「生きる力」を身につけた「ときわっ子」の育成 |
| 目指す児童像 | かしこく やさしく たくましく |

「やさしさ」「かんしゃ」「きりかえ」を大切に

一年間のうちで、一番長い二学期が始まりました。表題は、二学期の始業式に、子供達に話した三つの言葉です。7月に発行されたPTA広報誌にも掲載をしている言葉になります。

昨年度から、ときわ台小学校では、3つのOnとして「温」「恩」「On」を大事にしてきました。それぞれに、いろいろな意味があるのですが、今年度は内容を絞って、三つの言葉に表してみました。

三つの言葉にもう少し付け加えをすると、例えば、

- 友達にやさしい心で接する。
- お家の人や地域の方、先生方に感謝の気持ちを持つ。
- 生活の中で心のスイッチをきりかえる。

ということになります。

例えば、と書いたのは、それぞれの人や学年に合わせて、広げていってほしいという意味があります。始業式の時に、生活指導主任の大浦先生も話をしましたが、例えば、教室でプリントを列で配る時にも、配り方・もらい方という場面で、「やさしさ」と「かんしゃ」が見えるという例を紹介してくれました。

長い二学期ですが、長いからこそ、色々な場面で、「やさしさ」「かんしゃ」「きりかえ」について、気づき・考え・実践することで、さらに素晴らしいときわ台小学校になっていくと確信します。

ぜひ、保護者の皆様、地域の皆様も同じ思いで子供達と接していただけたら幸いです。

二学期も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平和集会

本来なら、8月9日（水）に開催予定だった平和集会ですが、今年度は台風接近のために休校となりましたので、9月4日（月）に実施しました。

私からは、反対言葉を話題にして、「平和」の反対言葉が「戦争」と言われていること。今日は、どうしたら平和が続くのか、どうしたら戦争にならないのか、自分達にできるのは何かを考える日であることを話しました。

また、友達をたたいたり、けったりして、その体の痛みが分からない人ばかりでは仲良く過ごせないこと。友達の悪口を言ったり、友達のまちがいを冷やかしたりして、その心の痛みが分からない人ばかりでは仲良く過ごせないことの話から、「人の痛みが分かる心」を育てることの大切さについてうったえかけました。

集会では、6年生が総合的な学習の時間に調べたことを発表してくれました。下級生が理解できるように、内容や言葉遣いを意識した分かりやすい発表でした。

2学期も、6年生の立派な姿から下級生が学んでいくときわ台小学校であることを校長として誇りに思っています。



【6年生の発表】



【各学年の「平和のちかい」】

授業参観・夏休み作品展

9月6日（水）と7日（木）の両日、授業参観・懇談会・夏休み作品展を実施しました。

保護者の皆様には、お忙しい中、子供たちの授業の様子を見に来ていただき本当にありがとうございました。体育館での夏休み作品展も、全校の作品を集めましたので、いろいろと参考になるところがありました。夏休みの子供たちのがんばりを嬉しく思うとともに、保護者の皆様の支援に感謝申し上げます。



【1年1組】



【1年2組】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】



【夏休み作品展】

